

院内トリアージのご案内

当院では「院内トリアージ」を行っています。

「トリアージ」とは、患者様の症状をガイドライン（CTAS/JTAS）に従い、病気の『**緊急度**』を決定することです。
また、救急車で搬送された患者様にもトリアージを行いますので、緊急性が低い場合は待合にてお待ちいただくこともございます。

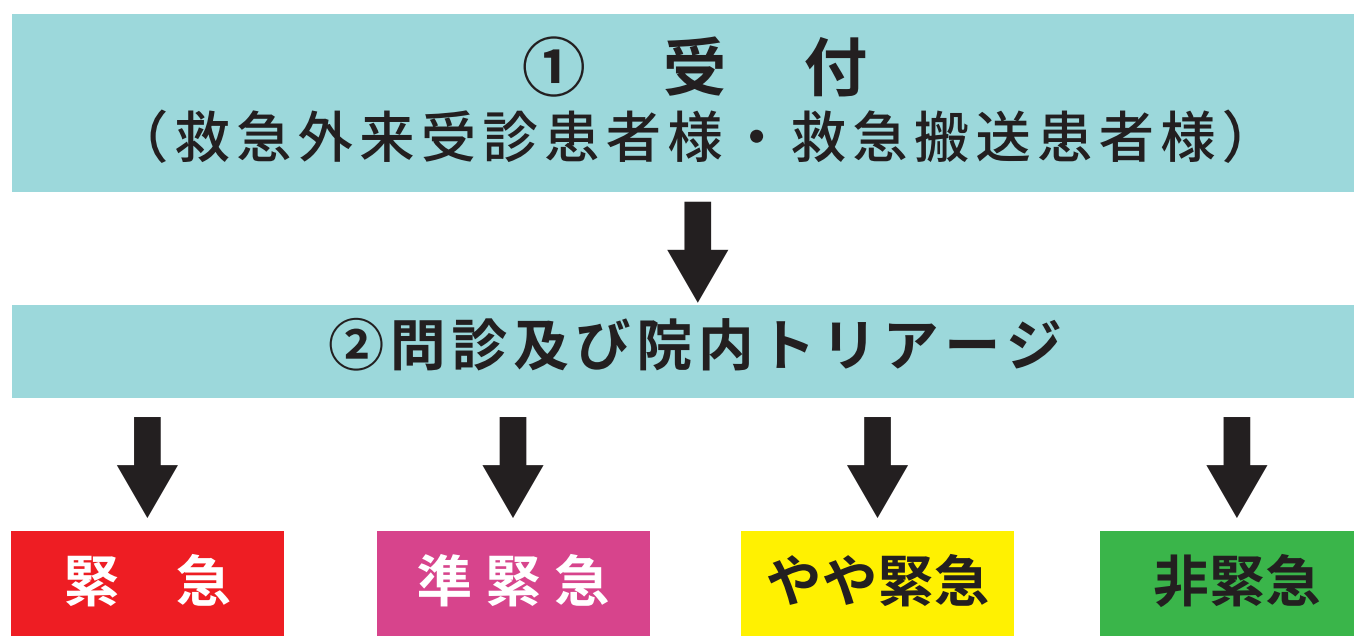
●院内トリアージの目標開始時間と再評価時間について

- ①来院後 15 分以内にトリアージ施行
- ②トリアージ実施後の再評価は、下記のトリアージ分類に基づき実施

●トリアージ分類について

緊 急 (即時に)	➡	ただちに救急初療室に搬入して、モニターチェック・酸素投与・末梢静脈路確保を行う。
準 緊 急 (～ 15 分)	➡	5 ～ 15 分以内に要診察。 不安定な場合は診察までベッドにて嚴重管理する。
やや 緊 急 (15 ～ 60 分)	➡	15 ～ 60 分以内に要診察。不安定になる可能性があればリカバリー室ベッドにて管理する。
非 緊 急 (～ 120 分)	➡	待合室にて待機していただく。

●トリアージまでの流れについて



●トリアージナースについて

当院では、救急医療に関する3年以上の経験を有する専任の看護師により院内トリアージを施行しています。

